

整理番号	32006
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和2年12月21日
事業担当課	水産農林政策課
担当者・内線	川上・植田・4212

《基本情報》

事務事業名	さしみシティ推進事業費		<input checked="" type="checkbox"/> 新規
			<input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	C7 地元農水産物を活かして食関連産業を活性化します		
基本施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	地元農水産物が	多くの人に認知され、消費の拡大が図られている。	
個別施策	C7-2 長崎ならではの食材や食文化の魅力を発信します		
個別施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	ながさきの食材や食文化が	市内外で認知度を高めている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	長崎の強みである四季折々の魚種の豊富さを前面に、「魚の美味しいまち長崎」のイメージの浸透を図ってきたが、観光客の「長崎の魚」の認知度は増加したものの、消費につながっていない。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	市民及び来訪者に長崎の魚の食べ方を提案するキャッチコピー「さしみシティ」が認識され、機運が高まり、長崎の魚の消費が拡大している。
課題(どういことをする必要のあるのか)	旬の魚がある強みを活かし、より効果的な長崎の魚のPRを実施する必要があるため、市民が来訪者におすすめしたいと考えている魚の食べ方である刺身にスポットを当て、食べ方をイメージしやすい新たなキャッチコピー「さしみシティ」を軸としたPRに取り組む。 併せて、市民や企業による、四季を通して新鮮で豊富な魚種が味わえる長崎の強みを活かした取組みを顕在化させるとともに、支援することで当事者意識の共有と事業の推進を図る必要がある。
上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等)
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	<input type="radio"/> 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ※有の場合は事業概要を添付(委員会資料等) 新規・拡大事業を行うためには、今までやってきた取組みを検証し、成果や効果が低い事務事業の終了も含めた「選択と集中」に努めることが不可欠です。

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>1 「さしみシティ」チーム力・クオリティ向上事業費 刺身を提供する店舗向けの講習会等を実施し、提供店舗のクオリティ向上を図るとともに、店舗間のつながりを創出し、「さしみシティ」の担い手という意識の共有と事業の推進を図る。 【事業費等】令和3年度 2,000千円(業務委託)</p> <p>①長崎らしい食べ方・料理講習会 ⇒長崎ならではの食べ方・料理・盛り付け等について店舗向けの講習会を行い、新たな長崎らしい特徴を出した料理の提供を推進する。 併せて、講習会参加者の横のつながりを促進し、店舗間の情報共有、連携した取組みにつなげる。</p> <p>②PR講習会 ⇒店舗自らのPR力を向上することを目的とした、店舗向けの講習会を開催するとともに手引書を作成配布し、各店舗の発信力を強化する。併せて講習会参加者の横のつながりを促進し、店舗間の情報共有、連携した取組みにつなげる。</p>
--	--

事業の具体的内容  
(対象、事業主体、事業  
期間、総事業費、事業  
費内訳等記載)

2 「さしみシティ」プロジェクト認定制度  
四季を通して新鮮で豊富な魚種が味わえる長崎の強みを活かした「さしみシティ」の実現の趣旨に賛同し、自主的・主体的に進めようとする市民や企業の取組みを「さしみシティ」プロジェクトとして認定し、当事者としての意識の醸成と、刺身をはじめとした長崎の魚の消費拡大を図る。  
【事業期間】令和3～5年度 【認定件数】10件  
【総事業費】72千円  
【事業費内訳】令和3年度 50千円(需用費11千円 委託料39千円)  
令和4年度 11千円(需用費11千円)  
令和5年度 11千円(需用費11千円)

3 「さしみシティ」推進事業補助金  
四季を通して新鮮で豊富な魚種が味わえる「さしみシティ」の趣旨に賛同し、地元の機運醸成、魅力発信など、「さしみシティ」の実現を推進する提案事業を募集し、その活動を支援することによって、市民又は企業等の自主的な取り組みの促進を図る。  
【事業期間】令和3～5年度  
【認定件数】4件  
【補助額】1件あたり50万円以内  
【補助率】対象経費の4分の3  
【総事業費】6,102千円  
【事業費内訳】令和3年度 2,034千円(委員報酬33千円 需用費1千円 補助金2,000千円)  
【スケジュール】  
募集期間6～7月 審査会・交付決定8月  
(補助事業内容イメージ)  
・さしみシティロゴマークを活用したグッズの企画制作販売  
・新たな食べ方提案に関する試食会に要する経費  
・複数店舗で実施する「映える刺身」写真講習会

4 さしみシティPR事業費  
旬の魚がある長崎の強みを活かし、市民の刺身に対する「当たり前」を顕在化させるほか、1～3で生まれた民間主体の取組みを活用しながら、キャッチコピー「さしみシティ」を軸とした各種PRに取り組む。  
【事業期間】令和3～5年度  
【事業費内訳】令和3年度 6,000千円 令和4年度 6,000千円 令和5年度 6,000千円  
①交通広告による着地型広告  
⇒MICE・新幹線開業に向け、交通導線における着地での広告  
(長崎駅、空港リムジンバス)を確実に  
②MICEと連携した取り組みの実施  
⇒トラフグフェア  
③機運醸成  
⇒域内を中心としたPRを実施する。  
④効果測定  
⇒インターネット調査による施策の効果を検証、次年度以降にフィードバックする

業務量の増減	4,265時間						
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input type="checkbox"/> 情報共有 <input checked="" type="checkbox"/> 参画 <input checked="" type="checkbox"/> 協働 市民や企業による、四季を通して新鮮で豊富な魚種が味わえる長崎の強みを活かした取組みを顕在化させるとともに、支援することで当事者意識の共有と事業の推進を図る。						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (R3年度～ R5年度)						
予算額	金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源	
	当年度	10,469	5,234	0	0	0	5,235
	総額	34,409	17,204	0	0	0	17,205
財源名称	地方創生推進交付金						
成果(活動)指標	指標(単位)	「さしみシティ」プロジェクト認定件数					
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	目標値	10	10	10	-	-	
	成果指標及び目標値の説明	「さしみシティ」プロジェクトの認定によって、市民や企業の当事者意識が向上し、「さしみシティ」実現の機運醸成が図られるため成果指標とした。					

## 評価結果

### (1)今後の事業の方向性と理由

<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input type="checkbox"/> 所管案のとおり	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善	<input type="checkbox"/> 事業規模拡大	<input type="checkbox"/> 事業規模縮小
	<input type="checkbox"/> 事業統廃合	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分			
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分			

### (2) 評価会議における指摘事項

長崎の魚の食べ方を提案する「さしみシティ」プロジェクトを推進するため、四季を通して新鮮で豊富な魚種が味わえる長崎の強みを生かした『長崎＝「さしみシティ」』の趣旨に賛同し、『長崎＝「さしみシティ」』の実現を推進する取組みを認定するもの。

また、機運醸成、魅力発信など『長崎＝「さしみシティ」』の実現を推進する市民等の提案事業について、経費の一部を支援するものである。

市民及び来訪者に『長崎＝「さしみシティ」』が認識され、機運が高まることで、市内外で長崎の魚の認知度の向上につながり、長崎の魚の消費拡大が期待できることから、事業の実施は適当である。

ただし、事業実施に対する意見は次のとおり。

#### 【市長ヒアリングまでに(予算計上にあたって)整理すべき事項】

・「さしみシティ」プロジェクト認定制度及び推進事業補助金の対象となる取組例を具体的に示すこと。

#### 【その他の意見】

・「さしみシティ」プロジェクト認定制度について、市民や企業のインセンティブが働くよう認定した事業(取組み)のPRなどについて工夫すること。